

精子凍結保存同意書

精子をあらかじめ凍結保存し、必要な時に融解して使用します

- ① 精子が必要な時にご主人の不在が予想される時
- ② 精子数が少ない場合、数回分を一度に融解し、十分な精子数を確保したい時。
- ③ 治療により精子を作ることが不可能になると予測される前に精子を凍結し、将来の人工授精・体外受精・顕微授精に備える時

注意事項

- ① 精子凍結は原則として当院で人工授精・体外受精・顕微授精を行うご夫婦のみが対象です。
- ② 遠心分離機にかけて良好精子を選別しー196℃の液体窒素タンクの中で保存します。タンクの中で精子を長期間保存できますが約 200 度の温度変化により生存率が低下することがあります。
- ③ 1 回分の凍結精子は融解後 1 回で使い切り精子の再凍結は行いません。
- ④ 精子の保存期間は 1 年とします。保存期限までにお申し出がない場合は廃棄させていただきます。更新希望の場合、有料となります。
- ⑤ 凍結保存には細心の注意を払いますが、地震等の予期せぬ事態により液体窒素保存容器の転倒等で凍結保存が継続不可能となった場合は保障しかねますのでご了承ください。この場合、期限内であっても料金の返金は致しません。
- ⑥ 液体窒素容器内での感染症防止のために凍結保存の前に感染症の検査を受けていただきます。感染症陽性の場合には凍結保存をお断りする事があります。

☐ 夫感染症検査（必須）実施日（西暦） 年 月 日

上記の内容につき、同意いたします。

西 暦 年 月 日

妻氏名（自筆） 生年月日 年 月 日

夫氏名（自筆） 生年月日 年 月 日

住 所

確認者

凍結日	凍結期限	使用日		備考
年 月 日	年 月	年 月 日	確認 1 2	AIH/ART
更新 年 月 日	年 月	年 月 日	確認 1 2	AIH/ART

※必ずダブルチェック実施